

8月になり猛暑が続く中、いかがお過ごしでしょうか？毎日発表されるコロナ感染者の数に、これがいつ終わるのかと出口が見えません。

医療の現場で働くストレスに加え、この夏旅行や帰省をあきらめ、友人や家族にも会えない人も数多くいると思います。

花火大会やお祭りや高校野球など季節を彩っていたものが中止となり、ただ毎日が現実味なく過ぎていくと感じています。読書や音楽、映画など小さな楽しみを見つけ、心身のバランスをとるようにしましょう。

## 2020 春闘報告

新型コロナウイルス感染拡大の中、今年是对面での団体交渉が行われず要求書・回答書のやり取りを5回行いました。秋闘は文章ではなく対面またはオンラインでの交渉を要望しています。

### ◆夏期一時金について

昨年と同率の 2.4 カ月±0.1 カ月。専任と常勤嘱託職員には、特別手当として 12,000 円(昨年同時期 6,000 円)が出されました。新型コロナウイルス対応による減収で多くの病院で手当が減らされる中、働く者に対する当局の慰労の気持ちと労働組合の存在の為と評価します。



↓ (以下は秋闘で継続して交渉する内容です)



### ◆感染リスクに見合うコロナ手当

診療特別手当は6月以降も支給すること、陽性者に直接接する職員の手当の増額、臨時職員に対してもリスクに見合う手当の支給を要求しました。手当については当局より「国・自治体等の支援的な補助制度の開始など様々な動きもある」「固定的なものとして認識していない」のみで具体的な回答はありませんでした。

現場の臨時職員から、同じ仕事をしているのに、なぜ自分たちに診療特別手当がないのかと説明を求める声が聞かれています。2020年4月からの、有期雇用労働法では『非正規労働者の不合理な待遇格差は禁止。待遇格差のある場合、内容や理由について、事業主は説明をしなければならない』とあります。組合は引き続き説明を求めています。

### ◆看護師人員増員

夜勤が8回以内、休暇の取れる、時間内に業務が終わる人員を求めました。当局より来年度の採用については従来通りの考えであるとの回答がありました。組合は中途採用者を増やす事を求めています。

### ◆コロナ関連での休み

コロナの影響で4月5月には様々な休みのケースが発生しました。その運用を整理し労働組合に提示すること、労働者に説明することを求めました。出勤対応一覧表が7月になってようやく組合へ示されましたが本人へ説明がされない状況のまま今に至っています。勤務形態や休みの運用について、組合や労働者へタイムリーに説明することを求めます。

## 休暇の計画的な取得をしましょう！

2019年度、信濃町地区において季節特別休暇が年度内に取得できず、保存休暇に組み入れた人数は、**405名**で延べ日数は**857日**であることが明らかになりました。これまで季節休暇取得がほぼ**100%**であったことを考えると異常な事態です。2019年度の普通休暇取得率は、義塾全体の職員が**53.62%**であるのに比して信濃町職員は**46.31%**、看護職員は**40.51%**と低率でした。

感染拡大の中、私たちは緊張した状況の中で日々業務しています。自分自身の有給休暇、季節休暇は職場と相談しながら計画的にしっかりと取りリフレッシュしましょう。

しっかり取ってね！



## 東京女子医大 夏のボーナスゼロ回答→1.0か月分支給へ。

東京女子医大病院では、夏のボーナスゼロに教職員は怒り、女子医大労働組合は他の都内の病院の労働組合の応援を受けて、団体交渉を行いました。また、この間に大勢の職員が労働組合に加入した結果、理事会を動かし、全教職員に夏のボーナス**1.0**か月回答を得ました。

新型コロナ禍で頑張る医療労働者の賃金や生活の切り下げを行わせないためにも、みんなが声を上げ訴えることが大切です。これは皆で動き勝ち取った成果です。



### クールな組合事務所にどうぞ

昼休憩する場所に困ったら、組合事務室にお越してください。  
広いテーブルと、冷たい麦茶、新人書記（の津田さん）の笑顔が  
待っています。

組合員でなくても大歓迎です。第二校舎一階、内線62020



## あなたも組合に入り、いっしょに労働条件や職場環境を改善しませんか！

※組合へは専任・非専任問わず、加入できます。組合への加入をご希望の方は、下記にご記入後、切り取り、慶應義塾労働組合 四谷支部まで塾内便にてご送付ください(組合紹介パンフを希望の方は、k-yotsuya@keio-union.or.jp にご連絡ください)。

フリガナ

記入日：20 年 月 日

職員番号：

職場名：

氏名

生年月日： 年 月 日

職員・看護師（いずれかに○を）

メールアドレス